

# ぽっかぽか

志木市立宗岡第四小学校  
道徳だより 8・9月号  
令和元年9月30日（月）

今月は4年生の道徳の授業を紹介します。4年生になると、仲間集団を作り、仲間との関わりが深くなってくる時期です。仲間内で盛り上がるために、ちょっとしたからかいやいたずらに対して見つかったら怒られる、いけないこととは知っていても、それほど悪いこととは気づいていないことが多く、コミュニケーションの一環であると認識している場合もあります。今回は、道徳の教科書「生きる力」、及びNHKの映像「その“いじり大丈夫？”」を活用した授業を行い、「いじり」が分け隔てのある不公平な態度であり、相手を傷つける行為であることを自覚し、相手が誰であっても相手を大切にしなければならないことを考えていきました。

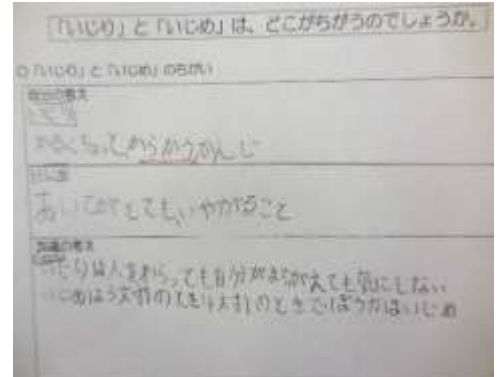
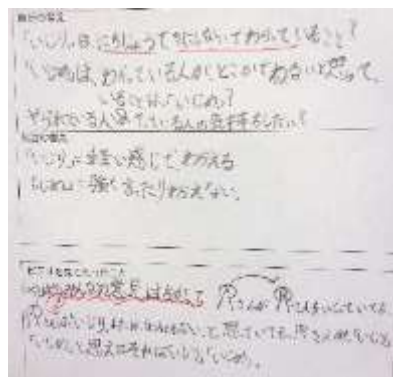
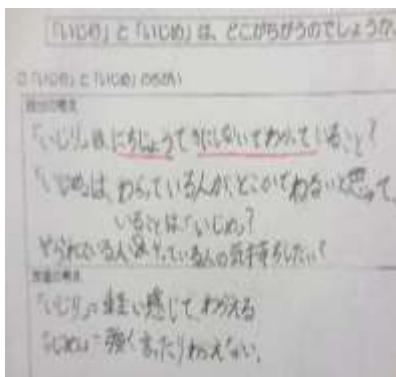
## 4年生の道徳の授業の紹介

教材名：いじりといじめ

### 授業の流れ

- ①「いじり」と「いじめ」は、どこが違うのでしょうか。
- ②授業中間違った答えをしてみんながどっと笑った後、「今の、笑ってもいいのかな。」と言ったみかさんは、何が問題だと思ったのかを話し合いました。
- ③げんきくんの言葉「だって、おもしろかったんだもん。」について、どう思ったか、考えたことを発表し合いました。
- ④NHKの映像「その“いじり大丈夫？”」を視聴して、感想をワークシートに書いて、発表しました。
- ⑤教材文と映像資料から考えたことをもとに、「いじり」と「いじめ」の違いについて考え、ワークシートに記入し、発表しました。

### 児童のワークシートから ↓



いじりはいじめにつながることに気づき、相手を大切にすることが大切だとワークシートに書いている子もいました。

